

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

○ やまぐちの麦高品質化実現事業〔農業振興課〕

(8,700千円)

#### 事業のポイント

担い手の経営強化につながる県産小麦の生産拡大のため、高品質化・均質化に向けた取組を支援し、持続可能な生産・出荷体制を構築します。

#### 【事業概要】

##### ▽ 高品質化対策

- ・「にしのやわら」、「せとのほほえみ」の高品質生産に必要な栽培体系の確立

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10



- ・DX技術を活用した栽培技術の県域展開及び定着

[実施主体] 県農業協同組合

[負担割合] 県1/3 実施主体2/3

衛星画像解析による  
収量・収穫時期の予測

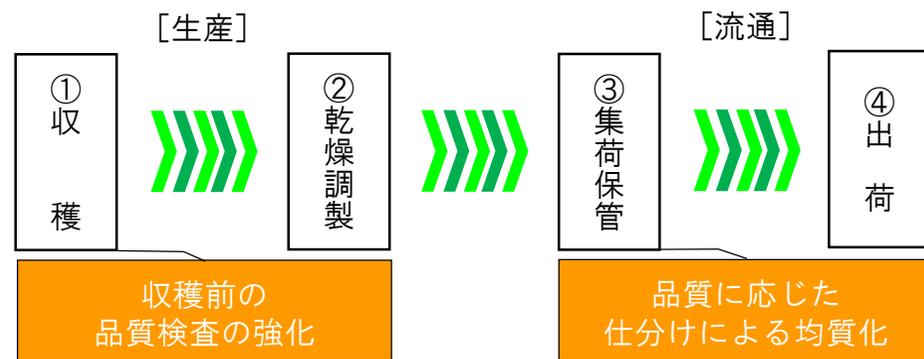


##### ▽ 均質化対策

- ・仕分けに必要な品質分析や仕分け保管の仕組みづくり

[実施主体] 県農業協同組合

[負担割合] 県1/3 実施主体2/3



生産から流通の各段階での対策を支援

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

拡

#### 需要に応じた水稲作付拡大促進事業〔農業振興課〕

(32,000千円)

#### 事業のポイント

農業振興を図る上で極めて重要な生産基盤（水田）が減少する中、高温耐性品種の導入等とともに、実需者ニーズに柔軟に対応できる水稲生産構造への転換を促進し、水田農業の持続的発展を図ります。

#### 【事業概要】

##### ▽ 作付拡大につながる取組の実践

- ・ 地域の水稲作付拡大をけん引する「水田農業先導モデル」の育成
- [実施主体] 集落営農法人等
- [負担割合] 県1/3、実施主体2/3



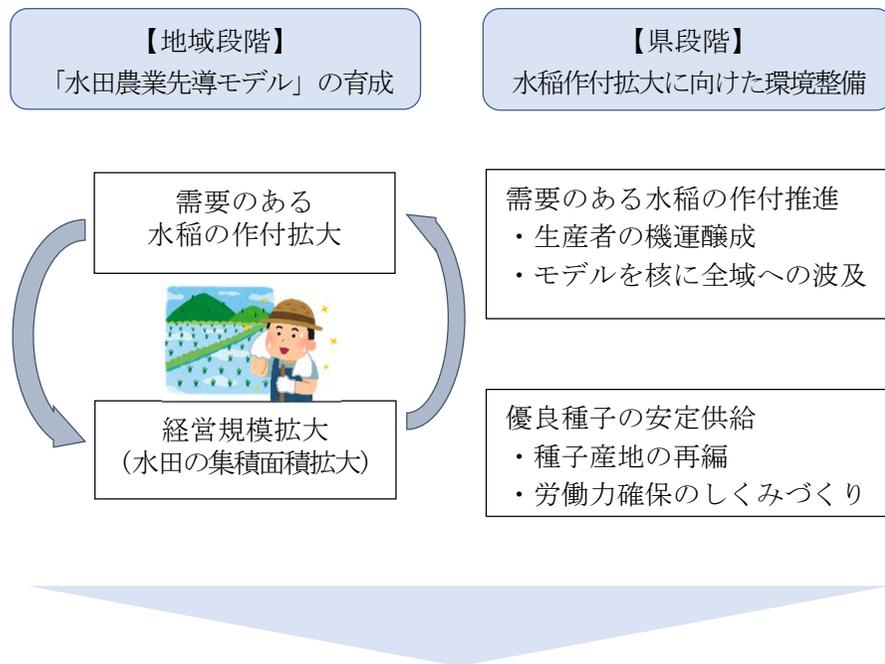
##### 拡 作付拡大を支える取組の支援

- ・ 高温耐性品種等の優良種子の安定供給等に向けた産地体制の強化
- [実施主体] 県農業協同組合等
- [負担割合] ソフト 県1/3、実施主体2/3  
ハード 国1/2、実施主体1/2

##### ▽ 水稲作付拡大に向けた意識醸成

- ・ 生産者を対象とした米づくり推進大会の開催等
- [実施主体] 県
- [負担割合] 県10/10

#### 【事業イメージ】



実需者ニーズに柔軟に対応できる水稲生産構造への転換を促進

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

##### ○ やまぐち和牛燦生産拡大推進事業〔畜産振興課〕

(30,900千円)

#### 事業のポイント

先端技術の活用や肥育牛の飼養管理改善等の取組により県産和牛の高品質化を図るとともに、関係者が一体となった積極的な需要拡大をすることで、「やまぐち和牛燦」の生産拡大を図ります。

#### 【事業概要】

- ▽ やまぐち和牛燦子牛の高品質化
  - ・ 遺伝子解析等を活用した高能力肥育用子牛の地域ぐるみの生産を支援

[実施主体] 営農集団等  
[負担割合] 県10/10

- ▽ やまぐち和牛燦子牛認定制度
  - ・ 県内子牛市場における高能力肥育用子牛の認定制度の取組を支援

[実施主体] 県農業協同組合  
[負担割合] 県1/2、実施主体1/2



- ▽ やまぐち和牛燦生産農場登録制度
  - ・ 肥育農家での登録制度の取組を支援
  - ・ 肥育牛の高品質化に向けた取組を支援

[実施主体] 営農集団等  
[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

- ▽ やまぐち和牛燦PRの拡大
  - ・ 山口県産和牛ブランド推進協議会を中心とした「やまぐち和牛燦」のPR



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

○ やまぐち和牛生産総合対策事業〔畜産振興課〕

(56,236千円)

#### 事業のポイント

生産基盤の強化のため、肉質やおいしさ・食味性に優れた種雄牛の育成や、高能力雌牛・子牛の増頭対策により、一層の高品質化を推進します。

#### 【事業概要】

##### ▽ やまぐちの牛づくり推進

- ・ 遺伝子解析による優良種雄牛の選抜
- ・ おいしさ(脂肪酸)や食味性に着目した種雄牛の育成によるやまぐち和牛の高品質化

[実施主体] 県

[負担割合] 国1/2、  
県1/2等



##### ▽ 高能力雌牛遺伝資源活用促進

- ・ 県内農家への受精卵の安定供給
- ・ 肉用牛農家飼養牛を活用した現地採卵
- ・ 体外受精技術による高能力繁殖雌牛の活用

[実施主体] 県 [負担割合] 県10/10

##### ▽ 増頭対策

- ・ 飼養管理施設の整備

[実施主体] 県農業協同組合、  
営農集団等

[負担割合] 県1/4、市町1/4、  
実施主体1/2

##### ▽ やまぐち特産牛振興対策

- ・ 本県固有品種（無角和種・見島牛）の繁殖雌牛の確保による生産力拡大

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10



無角和種



見島牛

# 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

## ② 需要に応える木材供給力の強化

### ○ 森林経営管理推進総合対策事業〔森林企画課〕

(116,593千円)

《森林環境譲与税活用事業》

#### 事業のポイント

森林経営管理制度の円滑な運用に向けた市町の取組を総合的に支援し、強い林業の育成と森林の適切な管理を促進します。

#### 【事業概要】

##### ▽ 森林経営管理サポート事業

- ・ やまぐち森林経営管理サポートセンターへのアドバイザーの配置
- ・ 市町が行う森林経営管理制度の業務支援

##### ▽ やまぐち森林総合情報システム機能強化事業

- ・ 森林GISのクラウド化
  - ・ 航空レーザ計測・解析による森林資源情報の高精度化
- ※航空レーザ計測：市町共同実施

#### 【事業イメージ】



収支試算等の実務支援



市町担当者研修



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ② 需要に応える木材供給力の強化

##### ○ 木材利用加速化事業〔森林企画課〕

(366,883千円)

〔3月補正〕(63,065千円)

#### 事業のポイント

県産木材供給量の増大を図るため、生産性向上に必要な高性能林業機械の導入や、木材加工流通・木質バイオマス利用促進施設の整備を支援します。

#### 【事業概要】

##### ▽ 林業機械の導入支援

- ・高性能林業機械等の導入支援

##### ▽ 木材加工施設等の整備支援

- ・木材加工流通施設等の整備支援
- ・木質バイオマス利用促進施設等の整備支援

〔実施主体〕 林業事業者等

〔補助率〕 1/2

#### 【事業イメージ】



高性能林業機械による木材生産



効率的な木材加工



バイオマス用のチップ製造

# 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

## ② 需要に応える木材供給力の強化

○ 森林整備加速化事業〔森林整備課〕

(120,000千円)

〔3月補正〕(88,784千円)

### 事業のポイント

県産木材の供給力強化と森林資源の循環利用を推進するため、林内路網の整備や間伐材生産、低コスト再造林の取組を支援します。

### 【事業概要】

#### ▽ 路網整備

- ・ 森林作業道、林業専用道の開設

#### ▽ 間伐材生産

- ・ 搬出間伐による間伐材の生産

#### ▽ 低コスト再造林

- ・ 主伐・再造林一貫作業、早生樹植栽

[実施主体] 市町、森林組合、林業経営体等

[補助率] 定額(上限)

森林作業道	2千円/m
林業専用道	38千円/m
間伐材生産	710千円/ha
再造林	955千円/ha 等

### 【事業イメージ】



路網整備 (林業専用道)



効率的な間伐材生産



主伐・再造林一貫作業



成長に優れる早生樹の植栽  
(植栽3年後)

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ② 需要に応える木材供給力の強化

新

山口県産木材品質向上対策事業〔森林企画課〕

(10,000千円)

#### 事業のポイント

県産木材供給量の増大を図るため、品質・性能が確かなJAS材の、安定的な供給体制を構築します。

#### 【事業概要】

##### ▽ JAS取得に関する取組支援

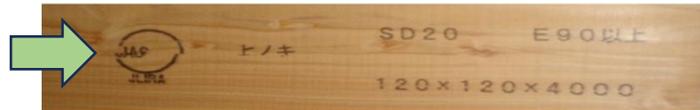
- ・ JASの取得に係る経費支援

[実施主体] 製材業者

[補助率] 1/2

[補助上限] 250千円/件

製材JAS  
マーク



##### ▽ 木材の品質向上に資する機械導入支援

- ・ 機械導入に係る経費支援

[実施主体] 製材業者

[補助率] 1/2

##### ▽ 木材の品質向上に係る総合的支援

- ・ JASの取得や品質向上に関する相談窓口の設置
- ・ 技術指導をはじめとした研修会の開催



# 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

## ② 需要に応える木材供給力の強化

### ○ 特用林産物総合対策事業〔森林企画課〕

(2,100千円)

#### 事業のポイント

たけのこ・しいたけ等の特用林産物の生産力強化を図るため、必要な技術指導や基盤整備を支援します。

#### 【事業概要】

##### ▽ 生産拡大のための技術指導

- ・ たけのこ・椎茸・木炭の生産技術指導
- ・ 木炭の出荷技術指導

[実施主体] 生産振興団体

[補助率] 1/2

##### ▽ 生産拡大のための基盤整備

- ・ 椎茸生産施設等の整備

[実施主体] 市町、生産振興団体

[補助率] 1/3

#### 【事業イメージ】



椎茸駒打ち指導



たけのこ加工場視察



椎茸生産施設の整備



林内作業車等の導入

# 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

## ② 需要に応える木材供給力の強化

### ○ やまぐち竹資源循環利用促進事業〔森林企画課〕

(91,118千円)

#### 事業のポイント

竹資源の循環利用を促進し、森林環境の保全と竹産業の振興を図るため、竹林経営マスターの育成や竹市場（たけいちば）の運営など、需要に的確に対応できる供給体制の構築に取り組みます。

#### 【事業概要】

- ▽ 竹林経営マスターの育成
- ▽ 竹市場の運営
  - ・ 竹材搬入に係る運搬費等の補助
  - [実施主体] 竹材生産者等
  - [補助額] 3,000円/t (定額)
- ▽ 竹資源情報提供システムの開発・運用
- ▽ 竹材生産や加工施設等の整備支援
  - [実施主体] 竹材利用者等
  - [補助率] 1/2
- ▽ やまぐちの竹のブランド化の推進 等

#### 【事業イメージ】



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

##### ○ 漁業生産増大推進事業〔水産振興課〕

(16,397千円)

#### 事業のポイント

多くの水産生物の産卵場や幼稚仔魚の育成場となる藻場・干潟域及び生産の現場となる地先・沿岸・沖合における生産力の回復・維持・増大に資する取組の支援を行うことにより、漁業生産力の強化・漁業所得の向上を図ります。

#### 【事業概要】

##### ▽ 沿岸域環境改善支援事業

- ・藻場・干潟・河川の保全・再生活動に対する支援等

[実施主体] 市町

[負担割合] 国7/10、県1.5/10、市町1.5/10



##### ▽ 資源の適正利用指導等事業

- ・漁業生産力の向上に向けて取り組む漁業者に対する資源の適正利用の指導等

##### ▽ 親魚再放流・資源添加

- ・ガザミの産卵親ガニ再放流支援、広域対象種（ヒラメ）の放流支援に対する経費補助

[実施主体] 漁業協同組合等

[負担割合] 県1/2、漁業協同組合等1/2



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

拡

##### 内水面漁業振興対策事業〔水産振興課〕 (7,254千円)

###### 事業のポイント

内水面漁業の振興に必要な河川環境の保全活動や効果的な増殖手法の開発・普及などの施策を総合的に推進し、内水面漁業の再生・発展を図ります。

###### 【事業概要】

###### ▽ 溪流魚資源増大技術開発

- ・ 稚魚放流に頼らない増殖方法の開発
- ・ ゾーニング管理による効果的な釣り場づくりを漁協に指導・普及

[実施主体] 県  
[負担割合] 県10/10



産卵場に産卵した溪流魚の卵

###### ▽ 食害動物対策事業

拡 カワウ・外来魚駆除の活動支援 (※1)

- ・ 漁業被害防除対策の普及 (※2)

[実施主体] 内水面漁連 (※1)、県 (※2)  
[負担割合] 県1/2、内水面漁連1/2 (※1)  
県10/10 (※2)

##### ○ 漁業取締船代船建造事業〔水産振興課〕 (964,233千円)

日本海側の漁業取締船「きらかぜ」が老朽化しており、悪質な漁業違反や密漁への厳格な対応と違反抑止のため、最新鋭の漁業取締船の建造を行います。

###### 【事業概要】

###### ▽ 漁業取締船代船建造

- ・ 必要な速力、夜間監視等における高い採証能力を確保
- ・ 改正漁業法で開始された特定水産動植物制度（アワビ、ナマコ等の密漁対策）へ対応

[実施主体] 県



船質：アルミ軽合金  
総トン数：60トン級  
最高速力：35ノット

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

拡

新たな資源管理に即した生産体制構築事業〔水産振興課〕

(23,614千円)

#### 事業のポイント

新たな資源管理に即した本県水産資源の持続性と生産性を確保する生産体制への転換を促進する支援体制を整備します。

#### 【事業概要】

##### ▽ デジタル技術を活用した生産性向上に向けた取組の促進

- 科学的な根拠に基づいた効率的な操業計画を立案できる体制を整備

[実施主体] 県

##### ▽ 資源の価値の最大化に係る取組支援

- 単価の高い大型クロマグロを狙う漁業への転向促進を支援

[実施主体] 県、漁業協同組合

[負担割合] 県1/2

**新** ブランド力向上に向けた漁獲技術実証のための漁具導入支援

[実施主体] 県、漁業協同組合

[負担割合] 県1/2



##### ▽ T A C管理による影響低減に係る取組支援

- 持続可能なトラフグ漁業の生産体制の構築に向けた支援を実施

[実施主体] 県、漁業協同組合等

[負担割合] 県1/2



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

拡

**やまぐち型養殖業推進事業**〔水産振興課〕

(16,077千円)

#### 事業のポイント

本県の特徴を活かした「山口県ならではの」の養殖業対策を強力に講じ、県内外に誇れる地域に根付いたブランドとして振興、普及させていくことで、本県養殖業の成長産業化を図ります。

#### 【事業概要】

##### 新 環境変化に適応する新たなやまぐち型養殖の技術開発

- ・夏季におけるマサバの大量へい死メカニズムを解明し、山口県独自の新たな養殖技術を開発



マサバ養殖

[実施主体] 県

##### ▽ (国研) 水産研究・教育機構との共同研究

- ・漁船漁業との複合経営化モデルおよび養殖魚生産流通体制モデルの構築



複合経営化検証

[実施主体] 県

##### ▽ やまぐち型養殖業推進体制整備

- ・やまぐち型養殖業（やまぐちほろ酔い養殖、新たなウニ養殖）推進に係る協議会の運営、PR実施等

[実施主体] 県

##### ▽ 養殖業参入スタートアップ支援

- ・やまぐち型養殖業に参入する者等に対し、養殖開始に必要な資材や機器類の整備に係る経費を支援

[対象経費] ①筏等資材(スタートアップ)  
②機器類(スマート化)

[実施主体] 養殖業者等

[負担割合] 県1/2

(補助上限：①1,500千円 ②500千円)

# 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

## ③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

### ○ 持続可能な漁業経営モデル創出事業〔水産振興課〕

(50,000千円)

#### 事業のポイント

スマート技術や省力化機器等の新技術を搭載したモデル船での実証を通じて、効果等を沖合底びき網漁業をはじめとした各漁業へ横展開することにより、生産性と持続性を両立する漁業経営体を育成します。

#### 【事業概要】

##### ▽ 持続可能な漁業経営モデルの実証

県方針に沿った先進技術、機器等を搭載したモデル船を選定し、各種実証を支援

- ・ 海洋環境の変化への適応技術の実証
- ・ 漁労作業の省力化・軽労化技術の実証
- ・ 資源状況に応じた操業体制の実証

[実施主体] 漁業協同組合

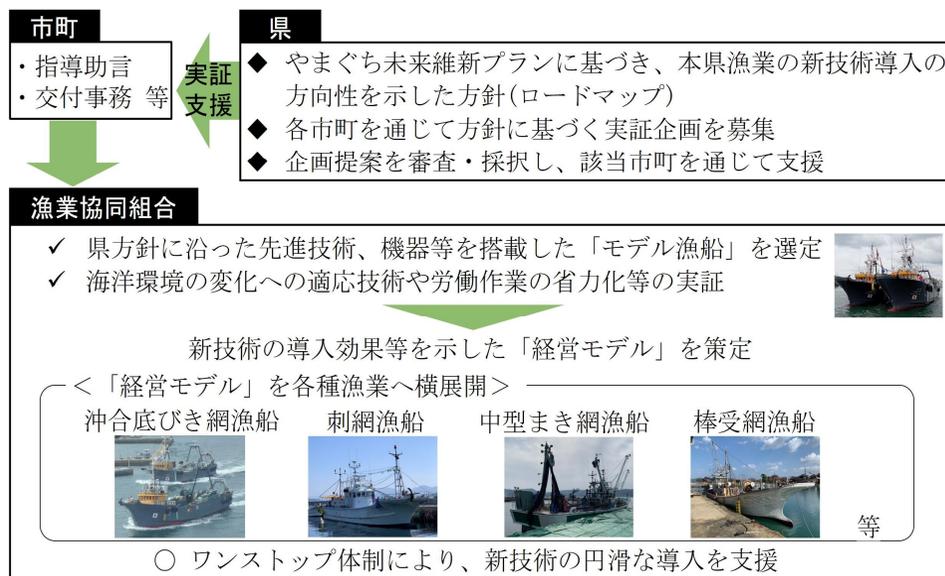
[負担割合] 県1/4、市町1/4、  
漁業協同組合1/2



漁場予測実証  
(海洋環境の変化への適応)



遠隔操作ウインチ実証  
(漁労作業の省力化)



生産性と持続性を両立した漁業経営体の育成

- ・ 回遊の変化に対応した漁場把握
- ・ 労働作業の環境改善
- ・ 資源を持続的に利用した操業

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ④ 安心・安全な農水産物の供給

##### ○ グリーンで安心・安全な農業推進事業〔農業振興課〕

(85,064千円)

#### 事業のポイント

有機農業等に関するアドバイザーの養成や、市町等の試行的な取組等を促進するとともに、国際水準GAPの知識習得等を進め、安心・安全な農産物の供給と脱炭素化を通じた持続可能な農業を推進します。

#### 【事業概要】

##### ▽ 有機農業の推進

- ・ 有機農業等推進アドバイザーの養成

[実施主体] 県等

[負担割合] 国10/10

- ・ 市町等の試行的取組支援等

[実施主体] 市町等

[負担割合] 国10/10



##### ▽ エコやまぐち農産物認証制度の推進

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10

##### ▽ 農産物の安全性の確認実施体制の支援

[実施主体] 県地域農業戦略推進協議会

[負担割合] 県1/3、実施主体2/3

##### ▽ 環境保全型農業直接支払交付金

- ・ 環境保全効果の高い営農活動を支援

[実施主体] 農業者の組織する団体等

[負担割合] 国1/2、県1/4、市町1/4

##### ▽ 国際水準GAPの導入促進

- ・ 現場でのGAPの実践

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10

- ・ 指導員の育成・指導能力の向上等

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10 県10/10

- ・ 団体認証の普及啓発

[実施主体] 山口県GAP推進協議会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2



登録番号 123456789

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑤ 防疫体制の強化

##### ○ 動物由来感染症対策強化事業〔畜産振興課〕

(6,441千円)

#### 事業のポイント

高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）や牛海綿状脳症（BSE）などの動物由来感染症の監視体制を堅持することにより、防疫体制を強化します。

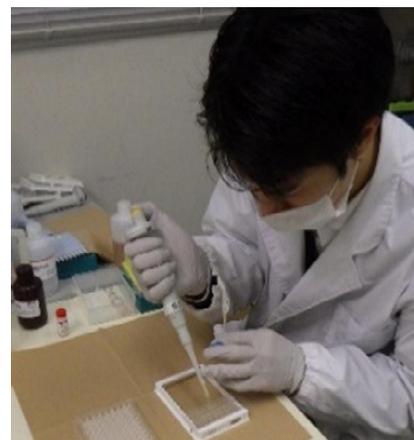
#### 【事業概要】

##### ▽ HPAI対策

- ・ 早期発見のためのモニタリング検査
- ・ 発生予防のための農場への立入指導
- ・ 農場からの定期的な死亡羽数報告
- ・ 発生時の迅速かつ的確な防疫措置のために殺処分等の指揮や調整を行う家畜防疫スペシャリストの研修

##### ▽ BSE対策

- ・ 検査対象となる死亡牛の処理施設までの輸送費を支援  
[補助額] 3,500円/頭



モニタリング検査



家畜防疫  
スペシャリスト研修

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑤ 防疫体制の強化

##### ○ 獣医師確保対策事業〔畜産振興課〕

(13,030千円)

#### 事業のポイント

修学資金の貸付けや獣医系大学の訪問のほか、インターンシップの受入れにより、高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生予防・まん延防止対策や食の安全対策を担う公務員獣医師の確保に取り組みます。

#### 【事業概要】

##### ▽ 修学資金の貸付け

- ・ 獣医学生に対して修学に必要な資金を貸付け

[貸付額] 国公立大学：100,000円/月  
私立大学：180,000円/月

##### ▽ 獣医系大学へのリクルート活動

- ・ 公務員獣医師の業務や修学資金制度等を説明

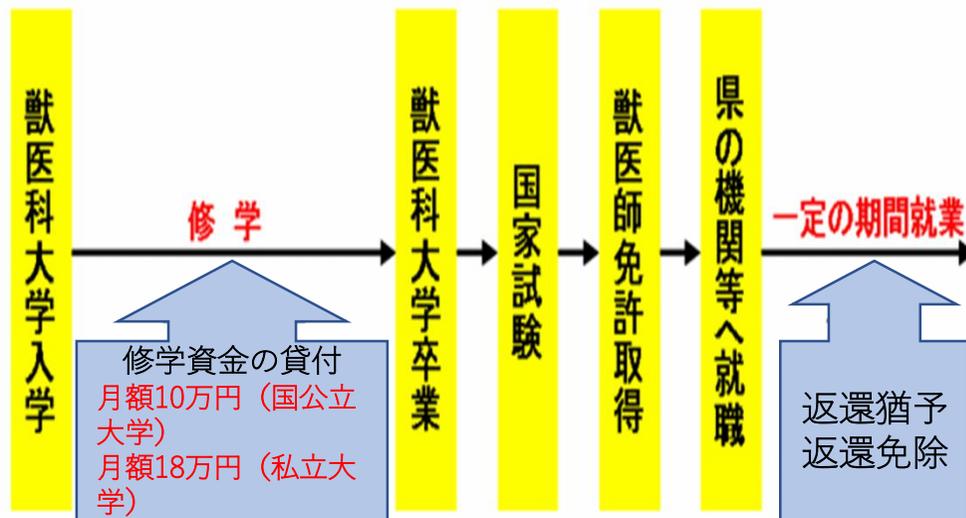
##### ▽ インターンシップの受入れ

- ・ 獣医学生の県内でのインターンシップ旅費を助成

[助成額] 55,130円/人



#### 【事業イメージ（修学資金）】



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

新

#### やまぐち農産物等販売サーキット事業 [ぶちうまやまぐち推進課]

(8,000千円)

#### 事業のポイント

県産農産物等の消費者への安定的な供給を行うため、消費者ニーズの把握による効率的な流通体制の整備を行い、販売力の強化を図ります。

#### 【事業概要】

##### ▽ 県産農産物等の販売の実態調査と検証

- ・ 物流体制構築に向けた検討チームの設置
- ・ 直売所等への調査員派遣による消費動向調査と結果の検証等

##### ▽ 県産農産物等の共同集出荷等の物流体制の地域モデルづくりへの取組支援

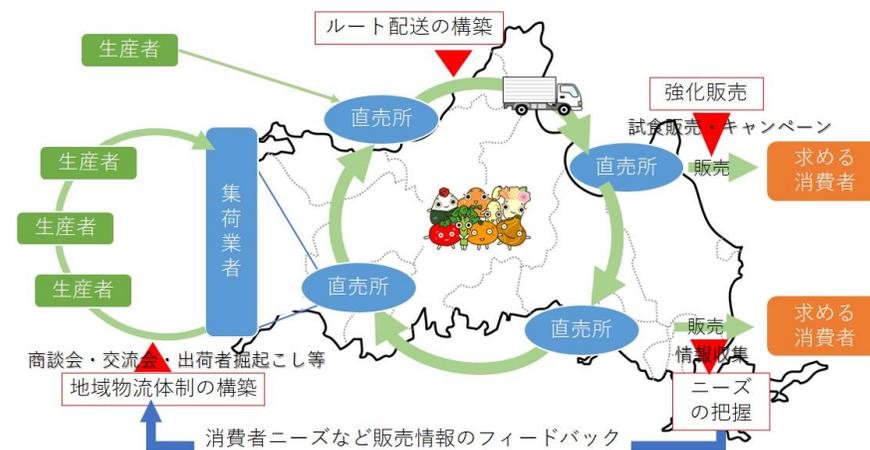
- ・ 直売所等における集荷体制の確立支援
- ・ 産地が独自に取り組む研修会、消費者との情報交換会等の支援
- ・ 集荷業者等を対象とした検証の報告研修会の開催

##### ▽ 県産農産物等に係る県域での物流体制の構築支援

- ・ 直売所等へのルート配送構築による適切な物流体制の検証

[実施主体] やまぐちの農林水産物需要拡大協議会

[負担割合] 県1/2、団体1/2



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

拡

#### 県産飼料生産・利用拡大促進事業〔畜産振興課〕

(39,422千円)

#### 事業のポイント

飼料作物の生産・利用体制の強化や県産資源の活用促進を通じて、多様で裾野の広い県産飼料基盤に立脚した畜産経営への転換を図ります。

#### 【事業概要】

- ▽ 県産飼料生産・利用体制の強化
  - ・ 飼料生産拡大・流通に必要な機器・設備の導入を支援
  - [実施主体] 畜産クラスター協議会等
  - [負担割合] 県1/2 実施主体1/2

#### 新 県産資源の活用促進

- ≪県産資源の調査・普及≫
  - ・ 食品製造残渣等の安全性分析等
  - [実施主体] 県
- ≪県産資源の活用促進≫
  - ・ 安定的な飼料需給のための連携強化支援
  - ・ 飼料化に必要な機器・設備の導入支援
  - [実施主体] 畜産クラスター協議会等
  - [負担割合] 県1/2 実施主体1/2

- ▽ 環境負荷軽減飼料の推進
  - ・ 病害に強い飼料用米新品種の普及等
  - [実施主体] 県

#### 【事業イメージ】



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

##### ○ やまぐちのエコ牛育成支援事業〔畜産振興課〕

(32,872千円)

#### 事業のポイント

温室効果ガス排出削減に繋がる飼養体系への転換や牛群整備の支援に加え、生産性等を把握する経営支援や研修会等を一体的に進めることにより、環境に配慮した畜産経営の構築を図ります。

#### 【事業概要】

##### ▽ エコ牛飼養管理体系への転換支援

- ・温室効果ガス排出削減に資する飼養体系への転換を支援

[実施主体] 酪農農業協同組合、畜産振興協会、生産者団体等

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

[補助上限] 1,000千円



##### ▽ エコ牛群への改良促進

- ・飼料効率が高く環境ストレスに強い牛の導入支援

[実施主体] 酪農農業協同組合、県農業協同組合

[補助額] 乳用牛：55千円/頭  
肉用牛：73千円/頭



##### ▽ エコ牛管理加速化支援

- ・飼養体系を転換した際の生産物の質や生産性の維持・向上の見える化を支援

[実施主体] 県乳用牛群検定組合、畜産振興協会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

[補助上限] 850千円



##### ▽ エコ牛の普及促進

- ・エコ牛の普及に必要な研修会の開催等



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

拡

**少花粉スギ等優良種苗供給対策事業**〔森林整備課〕

(27,146千円)

〔3月補正〕 (6,540千円)

#### 事業のポイント

森林資源の循環利用を推進するため、少花粉スギやエリートツリーの採種源を計画的に造成・更新するとともに、林業用苗木の育成に不可欠な優良種子の安定供給に向けた採種園の機能強化に取り組みます。

#### 【事業概要】

##### ▽少花粉スギやエリートツリーの新たな採種園の造成・更新

- ・高齢化した現存する採種用母樹の伐採、植栽地の造成
- ・短期間で種子生産できるミニチュア方式※による採種園への更新

※着花促進剤で強制的に着花させ、短期間で種子採取を可能とする手法



ミニチュア方式の採種園



着花促進剤の散布

##### ▽産地・系統の明らかな種子の供給体制の確保

- ・種子の安定供給のための採種用母樹の改良（剪定、断幹等）
- ・球果の採取、種子の精選・乾燥による配布用種子の確保

拡優良種子の安定供給に向けた採種園の機能強化（人工交配、袋掛け等）



人工交配技術の活用



害虫を防ぐ袋掛け

### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑦ 「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の研究開発

拡

#### 「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化事業〔農林水産政策課〕（73,125千円）

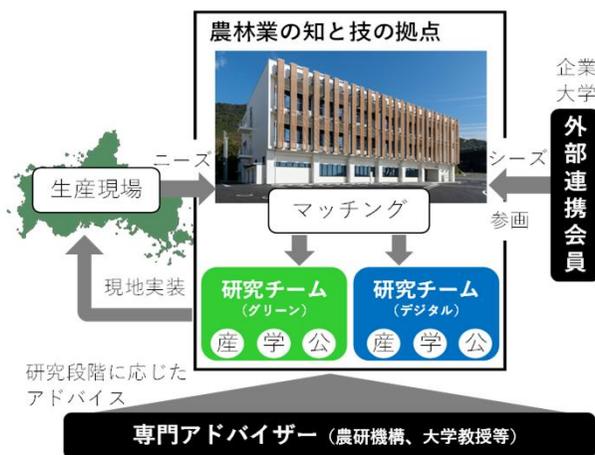
##### 事業のポイント

農林業の知と技の拠点を核として、民間企業等の「外部の力」を積極的に取り入れる「農林業産学公連携プラットフォーム」を活用し、本県生産現場の実情に即した「山口型スマート技術」の研究開発から現地実装まで一貫して取り組みます。

##### 【事業概要】

##### ▽ 「農林業産学公連携プラットフォーム」の活用

- ・ 専門アドバイザーによる研究開発支援
- ・ 外部連携会員の募集、研究への参画
- ・ 技術交流会等による課題解決力向上



##### ▽ 新技術開発・実装

- ・ グリーン研究
- ・ デジタル研究

拡 外部環境変動への適応研究



衛星データを活用し生育状況を可視化し、生育に応じた管理を実施

##### ▽ 知的財産の保護・活用

- ・ 本県開発知的財産の国内外での保護と活用
- ・ 県民の理解促進



### 3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

#### ⑦ 「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口スマート技術」の研究開発

##### ○ 畜産経営スマート化促進事業〔畜産振興課〕

(3,744千円)

#### 事業のポイント

研修会の開催や畜産コーディネーターの支援を通じた先進技術の導入や耕畜連携を促進し、生産性向上と省力化による畜産経営の体質強化を図ります。

#### 【事業概要】

##### ▽ 先進技術の導入促進

- ・「環境調和型スマート畜産推進協議会」による研修会等の開催
  - ・畜産コーディネーターによる経営マネジメント支援
  - ・先進技術の導入支援
- [実施主体] 畜産クラスター協議会等  
[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

##### ▽ 耕畜連携の促進

- ・堆肥情報データベースの構築・マッチング支援
- [実施主体] 県

#### 【事業イメージ】

